

蓮池さんハンゲル授業

入門講座 金沢・第一学院高で

北朝鮮による拉致被害者で新潟産業大准教授の蓮池薫さん(60)が八日、金沢市堀川新町の第一学院高校金沢キャンパスで特別授業

「ハンゲル入門講座」を開き、生徒約三十人に文字の読み方や書き方などの基本を伝えた。

蓮池さんは日本語と韓国語について「語順が似てい

るし、漢字語は共通しているものが多く、発音が似ているものもある」と語り、韓国語のあいさつを紹介した。

ハンゲルのつくりや文字の書き方も説明。「自分の名前をハンゲルで書いてみよう」と呼び掛け、生徒一人一人に寄り添って丁寧に教えた。参加した一年の寺



高校生にハンゲルの基本を紹介する蓮池薫さん＝金沢市堀川新町で

田真心花さん(20)は「ハンゲルは難しいと思っていたけれど、書いてみると楽しかった」と笑顔を見せた。

終了後、蓮池さんは「市民の文化的なつながりが大切だと思う。言葉を学んで、隣国に関心を持つきっかけになれば」と話した。

(横井武昭)